

沖縄地方の天候

2019年11月と秋（9月～11月）

令和元年12月2日 沖縄気象台

【 11月 】

天候経過（月のまとめ）	1
天候経過（旬別）	2
大気の流れ	3
日々の天気図（午前9時）・気象概況	4
地上気象 気象経過図	
那覇・名護・久米島・南大東（南大東島）	6
宮古島・石垣島・西表島・与那国島	7
アメダス（月平均気温・月降水量・月間日照時間）	
分布図	8
極値・順位値更新表（月）、生物季節観測表	9

【 秋 】

秋の天候	10
秋の大気の流れ	11
沖縄地方の秋（9月～11月）	
の平均気温と降水量の経年変化	12

※本報告は12月2日時点の資料で作成したものです

本件担当：沖縄気象台 地球環境・海洋課
お問い合わせ先：098-918-4012

天 候 経 過 (月のまとめ)

【11月】

期間の前半は高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、期間の後半は台風第27号や前線、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気などの影響で曇りや雨の日が多く、大雨や荒れた天気となった所があった。

平均気温は、全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を上回り、地域平均平年差は+0.6℃と高かった。降水量は、名護、南大東島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島で平年を下回り、地域平均平年比は77%と少なかった。日照時間の地域平均平年比は104%と平年並だった。

平均気温・降水量・日照時間の平年差(比)と階級

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	23.1	+1.0	+	136.0	123	0	135.7	110	+
名 護	22.6	+1.2	+	104.0	85	0	143.9	118	+
久 米 島	22.9	+0.8	+	149.0	122	0	119.6	107	0
南大東島	24.0	+1.2	++	54.5	44	-	123.5	92	-
宮 古 島	23.1	+0.4	0	116.0	79	0	100.6	90	0
石 垣 島	23.6	+0.4	0	25.0	16	--	110.7	96	0
西 表 島	23.2	+0.5	+	107.5	49	-	103.5	111	+
与那国島	23.3	+0.5	0	109.5	44	-	100.0	116	+
沖縄地方		+0.6	+		77	-		104	0

- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。
 ++: かなり高い(かなり多い)、+: 高い(多い)、0: 平年並、
 -: 低い(少ない)、--: かなり低い(かなり少ない)
2. 「降水量」欄の — は無降水を示す。
3. 沖縄地方の地域平均平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差(比)の平均値を示す。
4. “)”付きの値は準正常値(欠測を含むが許容する資料数を満たす)を意味する。
5. “)”付きの値は資料不足値(欠測を含み許容する資料数を満たさない)を意味する。
6. “X”は欠測を意味する。
7. 表中のデータは気象官署及び特別地域気象観測所における値である。
8. 平年値の統計期間は1981～2010年である。

天 候 経 過 (旬別)

【11月上旬】

沖縄地方は気圧の谷や湿った空気の影響で曇りの日が多く、3日は宮古島地方で大雨となったが、高気圧に覆われて晴れる所もあった。

沖縄地方の平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間は平年並だった。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	23.8	+0.6	+	7.0	18	0	59.7	126	+
名 護	23.3	+0.8	+	0.0	0	--	66.9	141	+
久米島	23.6	+0.5	+	0.0	0	--	56.0	123	+
南大東島	24.6	+0.8	+	16.0	47	0	36.2	70	-
宮古島	23.8	+0.2	0	56.5	104	0	39.5	88	0
石垣島	24.3	+0.1	0	5.0	8	-	46.9	101	0
西表島	23.9	+0.3	0	56.0	67	0	46.7	122	+
与那国島	24.1	+0.4	+	4.0	5	--	48.0	125	+
沖縄地方		+0.4	+		27	-		113	0

【11月中旬】

期間の前半は、高気圧に覆われて晴れる日が多く、期間の後半は、前線や大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気などの影響で曇りや雨の日が多かった。17日は八重山地方で大雨となり、18日は沖縄本島地方で大雨、先島諸島で荒れた天気となった所があった。

沖縄地方の平均気温と降水量はともに平年並で、日照時間は多かった。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	22.4	+0.3	0	32.5	91	0	46.5	116	0
名 護	21.8	+0.4	0	59.5	170	+	45.7	117	+
久米島	22.4	+0.4	0	38.0	104	0	43.6	123	+
南大東島	23.6	+0.9	+	33.0	80	0	49.7	114	0
宮古島	22.6	-0.1	-	46.5	127	+	37.7	107	+
石垣島	23.0	-0.2	-	13.5	33	-	38.0	104	0
西表島	22.7	0.0	-	36.5	60	0	33.8	113	0
与那国島	22.8	0.0	0	90.0	106	+	36.6	136	+
沖縄地方		+0.1	0		92	0		117	+

【11月下旬】

沖縄地方は、台風第27号や前線、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気などの影響で曇りや雨の日が多く、沖縄本島地方では22日から23日にかけて大雨や荒れた天気、八重山地方では28日に荒れた天気となった所があった。沖縄地方の降水量は平年並だったが、22日の日最大1時間降水量は胡屋で73.5mm、読谷で68.5mm、日最大降水量は粟国で187.5mmを観測し、それぞれ11月としての極値を更新した。

沖縄地方の平均気温は高く、日照時間は少なかった。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	23.0	+1.9	++	96.5	268	++	29.5	83	-
名 護	22.7	+2.2	++	44.5	100	0	31.3	88	0
久米島	22.7	+1.6	++	111.0	256	++	20.0	65	-
南大東島	23.8	+1.9	++	5.5	11	-	37.6	94	0
宮古島	23.0	+1.2	+	13.0	23	-	23.4	72	-
石垣島	23.4	+1.2	+	6.5	12	-	25.8	78	-
西表島	23.1	+1.2	+	15.0	20	-	23.0	90	0
与那国島	23.0	+1.1	+	15.5	19	-	15.4	74	0
沖縄地方		+1.4	+		116	0		74	-

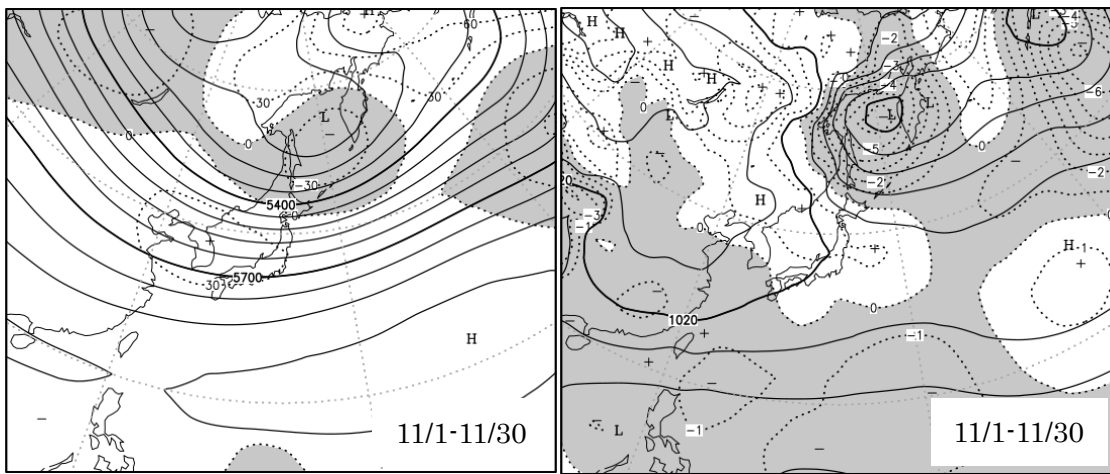
表の(注)は、前頁と同様

大気の流れ

2019年11月

500hPa面の平均高度（左図）は、沖縄付近は平年より高く、高気圧に覆われやすかったことや、暖かい空気に覆われやすかったことに対応している。

平均海面気圧（右図）は、沖縄付近を台風が通過したことなどを反映して、平年より低い領域が広がった。

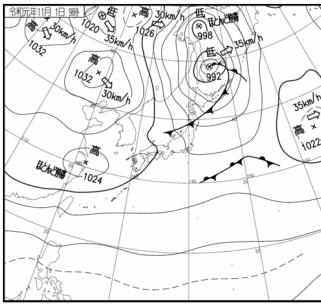


左図 日本付近の500hPa面の平均高度
等値線の間隔は実況（実線）が60m、
平年差（破線）が30mである。
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

右図 日本付近の平均海面気圧
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、
平年差（破線）が1hPaである。
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

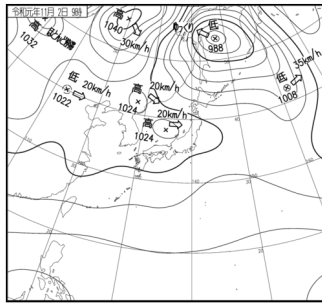
日々の天気図（午前9時）・気象概況

2019年11月1日～11月16日



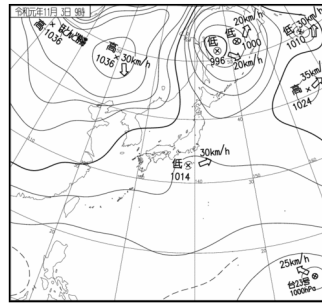
2019年11月1日

沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は湿った空気の影響を受ける。



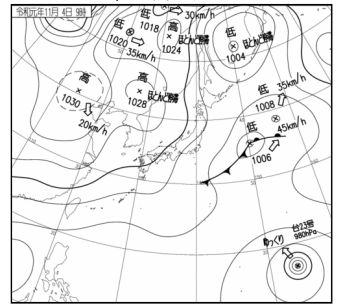
11月2日

沖縄本島地方は高気圧に覆われる。大東島地方と先島諸島は湿った空気の影響を受ける。



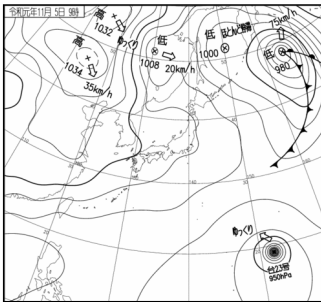
11月3日

気圧の谷や湿った空気の影響を受ける。



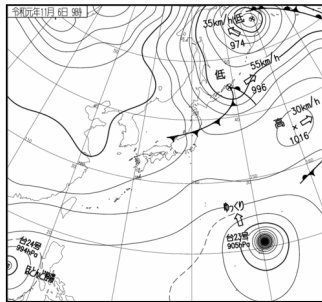
11月4日

気圧の谷や湿った空気の影響を受ける。



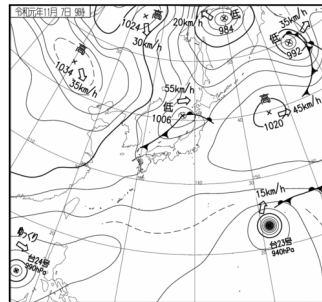
11月5日

気圧の谷や湿った空気の影響を受ける。



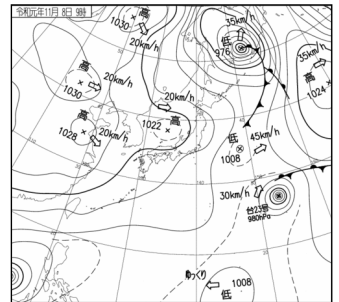
11月6日

高気圧に覆われる。



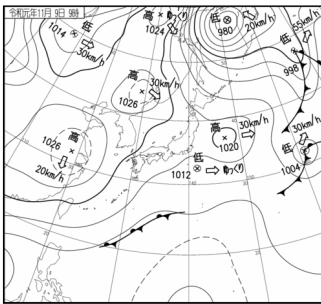
11月7日

気圧の谷や湿った空気の影響を受ける。



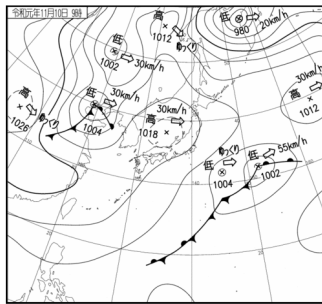
11月8日

湿った空気の影響を受ける。



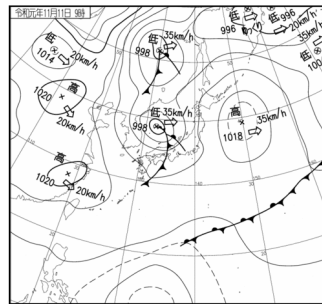
11月9日

高気圧に覆われる。



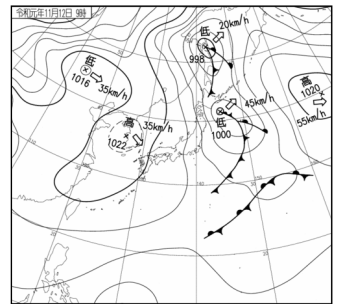
11月10日

沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は気圧の谷の影響を受ける。



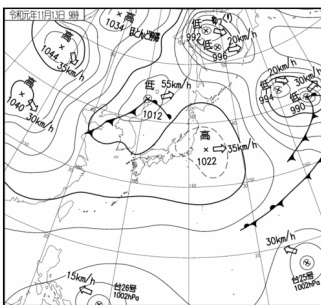
11月11日

高気圧に覆われる。



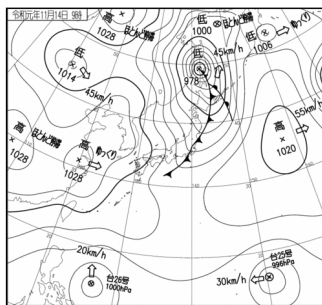
11月12日

高気圧に覆われる。



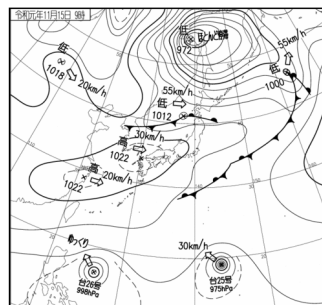
11月13日

高気圧に覆われる。



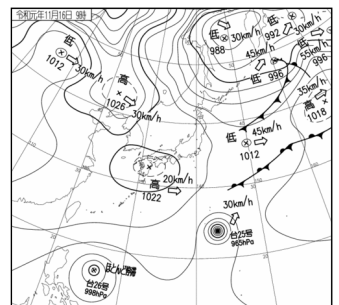
11月14日

沖縄本島地方と先島諸島は寒気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



11月15日

沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は湿った空気の影響を受ける。

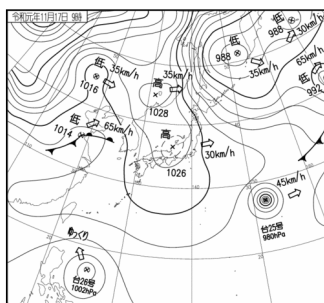


11月16日

高気圧に覆われる。

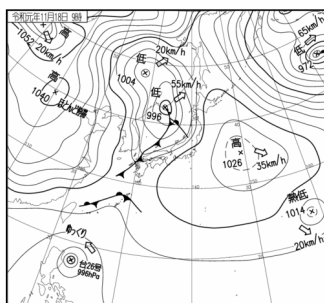
日々の天気図（午前9時）・気象概況

2019年11月17日～11月30日



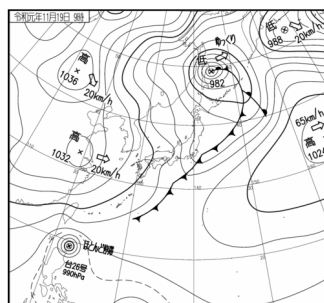
11月17日

沖縄本島地方と先島諸島は気圧の谷や湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



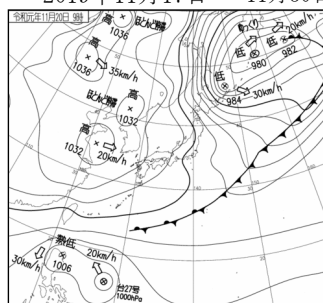
11月18日

沖縄本島地方と先島諸島は前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



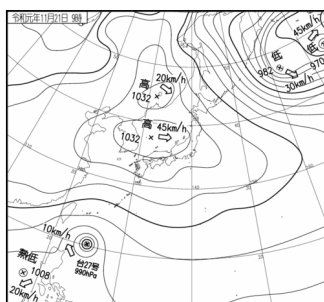
11月19日

沖縄本島地方と先島諸島は寒気の影響を受ける。大東島地方は前線の影響を受ける。



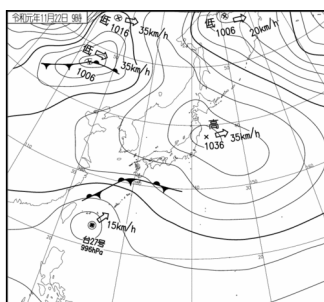
11月20日

寒気の影響を受ける。



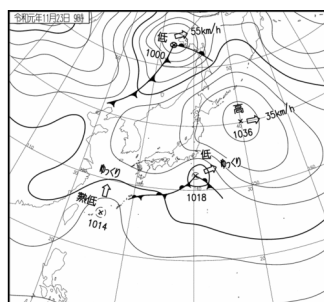
11月21日

湿った空気の影響を受ける。



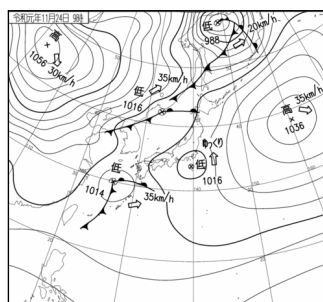
11月22日

台風27号や前線の影響を受ける。



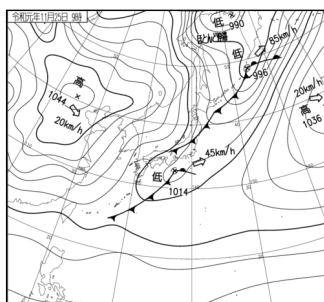
11月23日

熱帯低気圧や前線の影響を受ける。



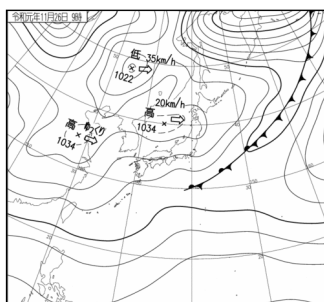
11月24日

沖縄本島地方と先島諸島は前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



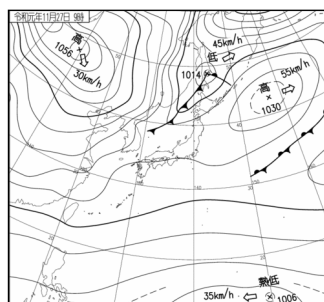
11月25日

湿った空気の影響を受ける。



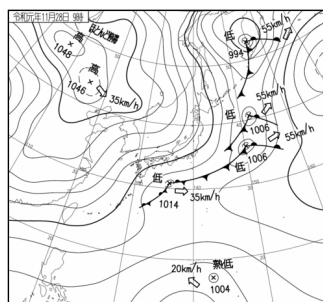
11月26日

高気圧のへりにあたる。



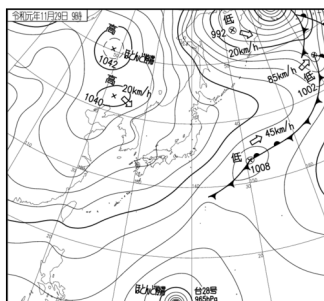
11月27日

沖縄本島地方と先島諸島は高気圧のへりにあたる。大東島地方は高気圧に覆われる。



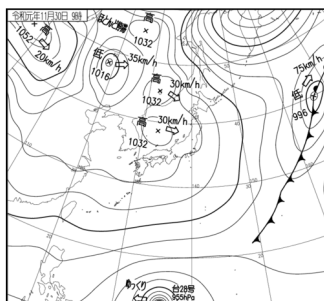
11月28日

沖縄本島地方と先島諸島は寒気の影響を受ける。大東島地方は前線の影響を受ける。



11月29日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。

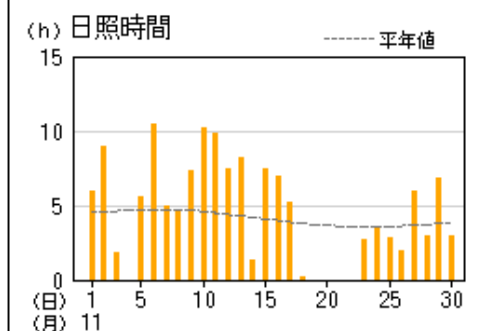
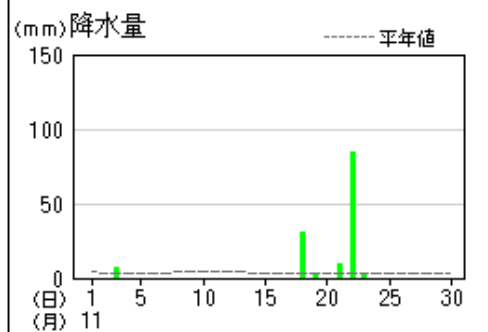
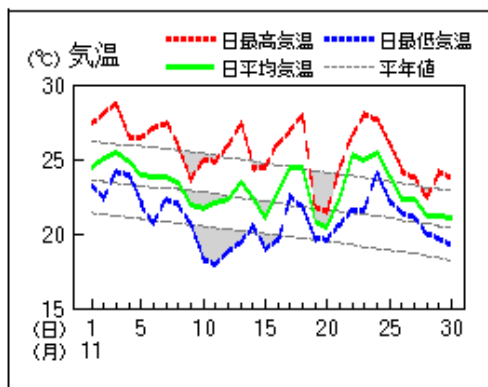


11月30日

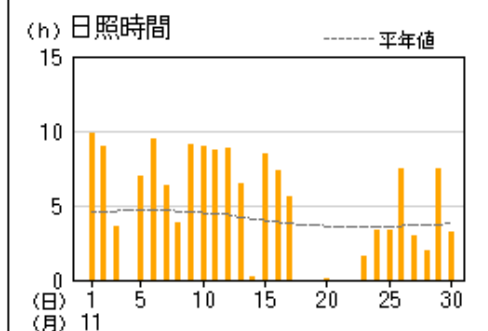
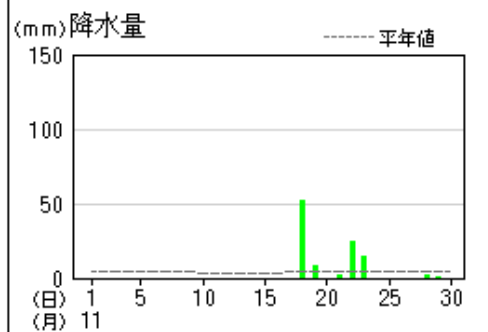
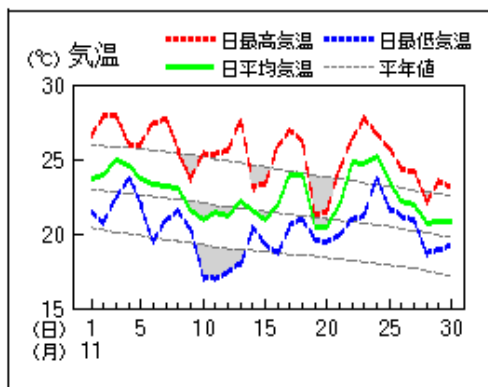
沖縄本島地方と大東島地方は寒気の影響を受ける。先島諸島は高気圧に覆われる。

地上気象 気象経過図：2019年11月01日-2019年11月30日

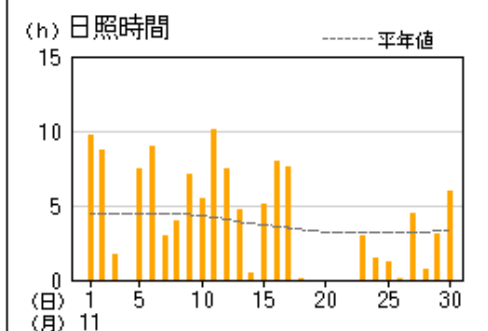
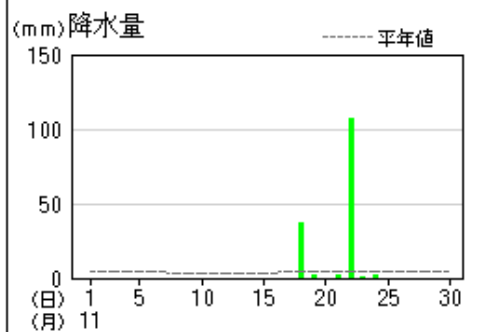
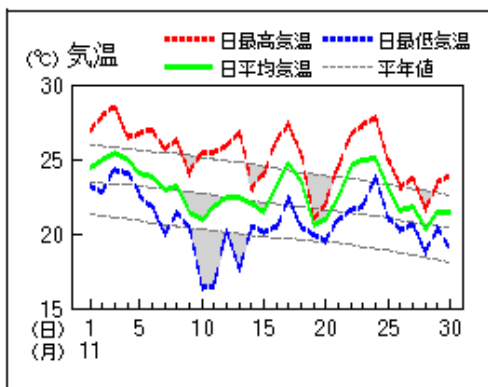
那覇



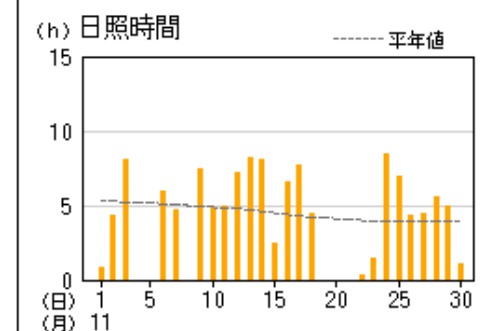
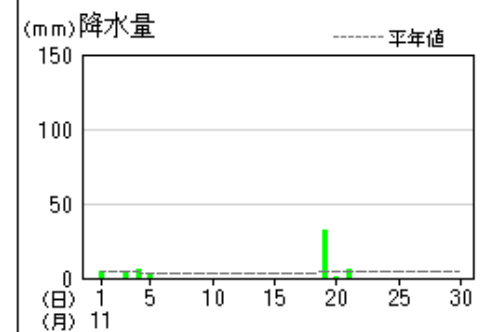
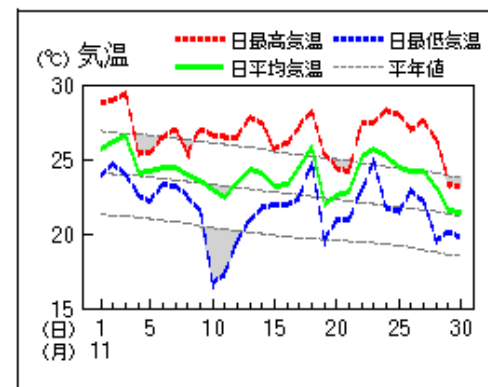
名護



久米島

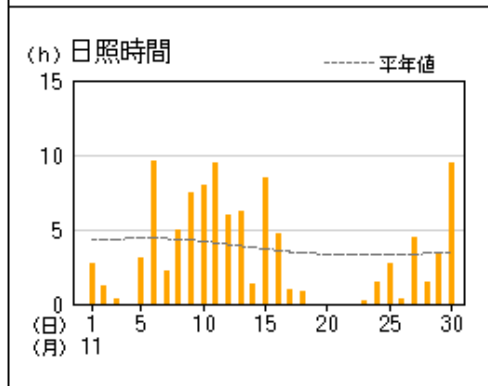
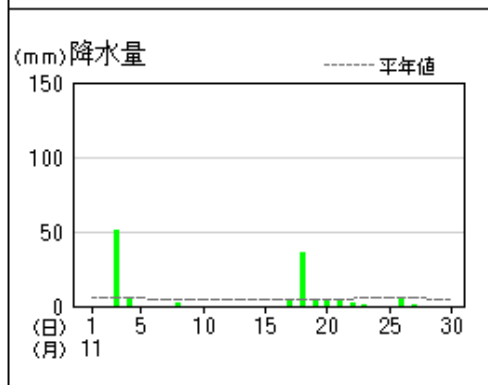
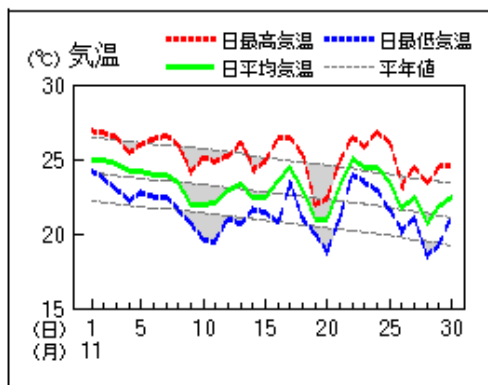


南大東(南大東島)

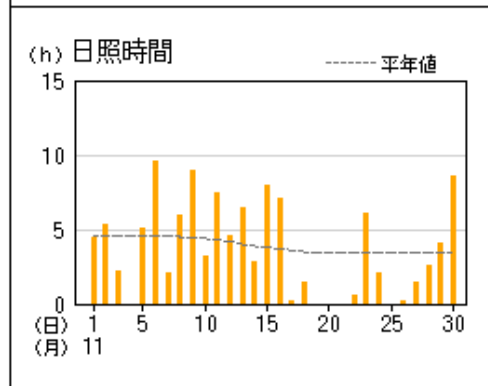
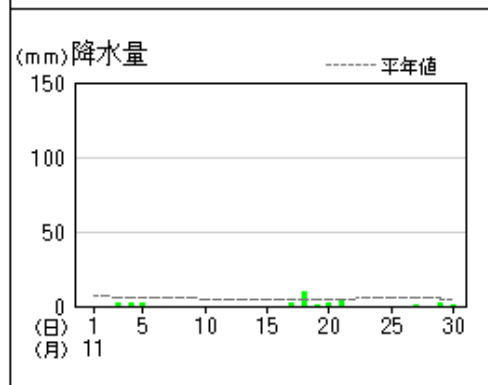
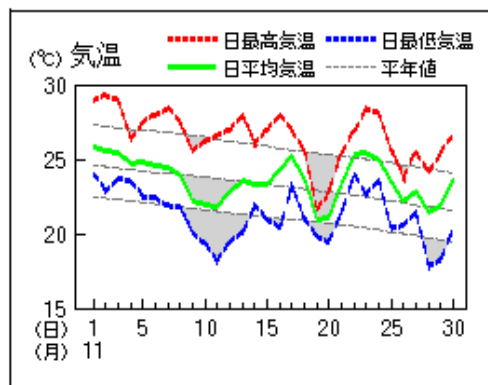


地上気象 気象経過図：2019年11月01日-2019年11月30日

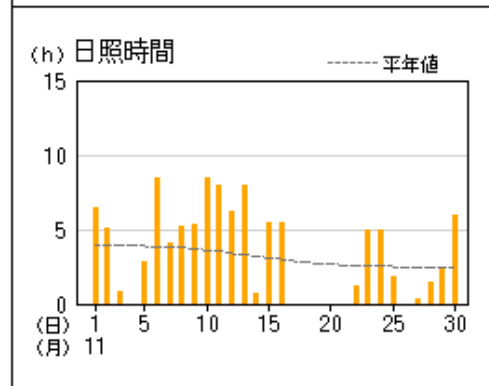
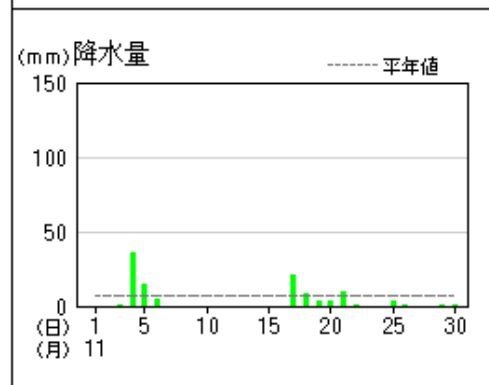
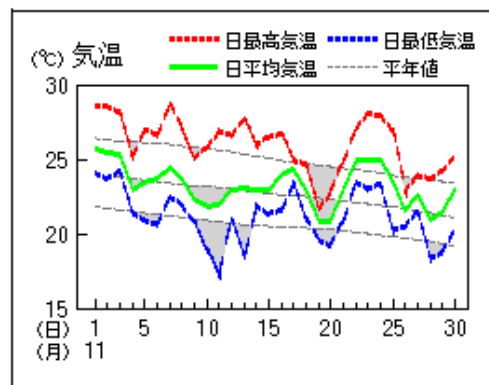
宮古島



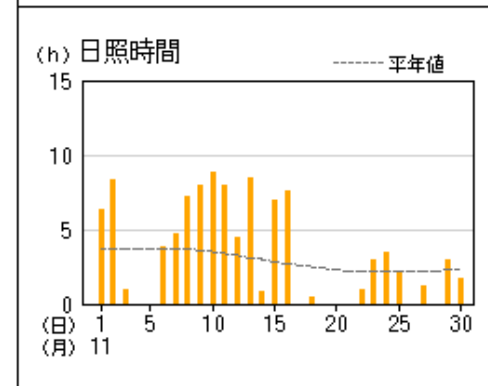
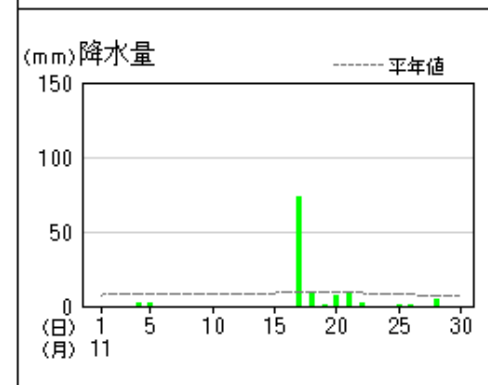
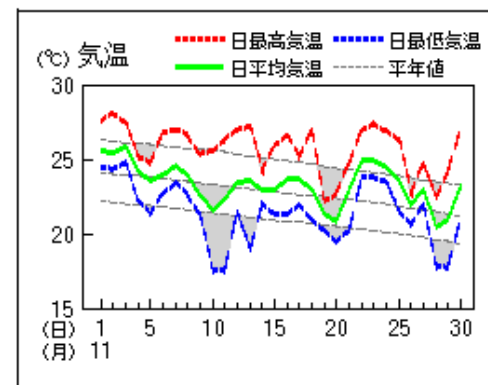
石垣島



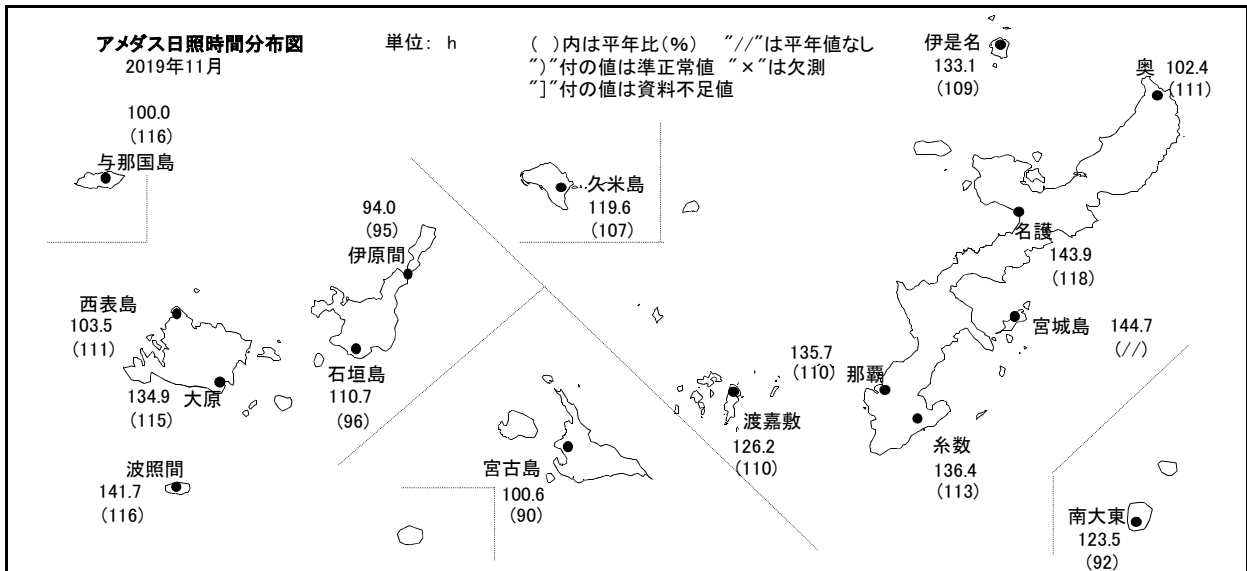
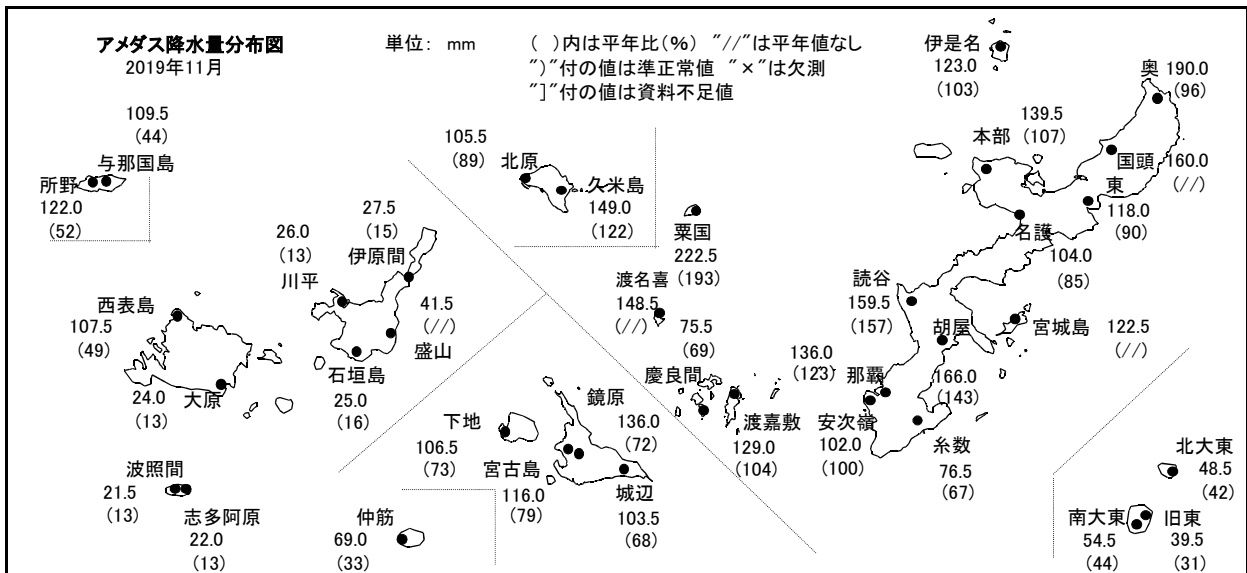
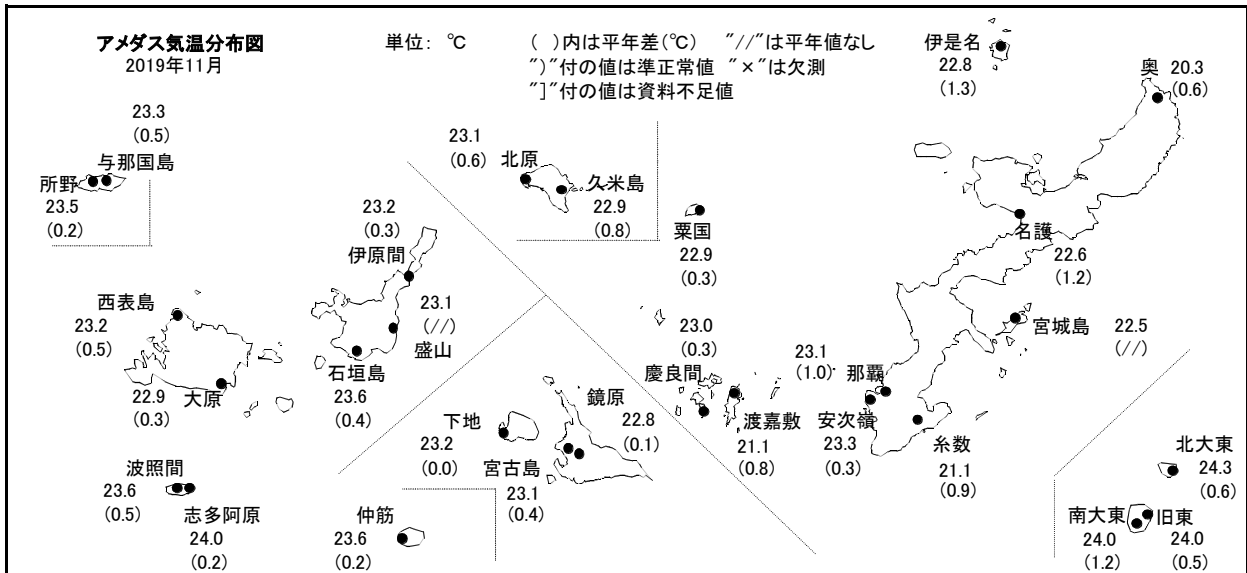
西表島



与那国島



アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間)分布図



・ 統計期間が短いため、平年値が無い地点があります。

極値・順位値更新表（月）

地上気象観測所

2019年11月

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値（観測日・月）	
石垣島	月降水量の少ない方から（mm）	25.0	2019年11月	3	17.0	2004年11月

注1：日の統計値は1位更新、月の統計値は3位更新まで記載しています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

アメダス観測所

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値（観測日・月）	
栗国	日降水量（mm）	187.5	2019年11月22日	1	94.0	2015年11月29日
栗国	日最大風速・風向（m/s）	北 15.3	2019年11月18日	1	北 13.0*	2018年11月22日
安次嶺	日最大風速・風向（m/s）	北 15.1*	2019年11月19日	1	北 15.1*	2017年11月18日
奥	日最大風速・風向（m/s）	北東 10.8	2019年11月22日	1	東 10.1	2013年11月1日
宮城島	日最大風速・風向（m/s）	北東 15.2	2019年11月22日	1	東 14.3	2011年11月28日
読谷	日最大1時間降水量（mm）	68.5	2019年11月22日	1	66.5	2014年11月28日
胡屋	日最大1時間降水量（mm）	73.5	2019年11月22日	1	45.5	2012年11月4日
北原	日最大10分間降水量（mm）	17.0*	2019年11月18日	1	17.0	2017年11月17日
伊是名	日最大瞬間風速・風向（m/s）	北東 20.7	2019年11月22日	1	北東 19.4*	2018年11月4日
奥	日最大瞬間風速・風向（m/s）	北東 20.6	2019年11月22日	1	南南西 17.4*	2017年11月22日
栗国	日最大瞬間風速・風向（m/s）	北東 20.1	2019年11月22日	1	北北東 19.0	2017年11月18日
宮城島	日最大瞬間風速・風向（m/s）	北東 22.8	2019年11月22日	1	北 21.4	2011年11月30日
慶良間	日最大瞬間風速・風向（m/s）	南東 27.8	2019年11月22日	1	南南西 22.1	2017年11月22日

注1：日及び月の統計値の1位更新を記載していますが、統計期間10年未満の地点は除いています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3：*印は下位と同値（タイ記録）を意味します。

生物季節観測表

2019年11月

観測場所	種別（代替種目）	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現 平年差	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日			
（1）植物								
石垣島	ススキ	開花	11月5日	9月22日	10月30日	+44	6月26日	11月5日
南大東島	スマレ（リュウキュウコスミレ）	開花	11月30日	12月13日	12月16日	-13	11月15日	1月7日
（2）動物								
なし								

※石垣島のススキ開花は最晩日と同日でした。

注：平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示します。

秋の天候

2019年9月～11月

天候経過

台風や気圧の谷、湿った空気などの影響で曇りや雨の日が多く、大荒れの天気となった所があったが、10月を中心に高気圧に覆われて晴れた日もあった。
平均気温は、全ての地点（気象官署及び特別地域気象観測所）で平年を上回り、地域平均平年差は+0.4℃と高かった。降水量の地域平均平年比は100%で平年並だった。日照時間の地域平均平年比は97%と平年並だった。

平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

【2019年9月～11月】

	気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	25.7	+0.7	+	718.0	137	+	488.7	101	0
名護	25.4	+0.9	++	635.5	129	+	479.0	98	0
久米島	25.6	+0.8	++	465.5	97	0	483.2	100	0
南大東島	26.4	+1.1	++	284.0	67	-	572.4	105	+
宮古島	25.4	+0.2	0	636.5	119	+	382.7	85	--
石垣島	25.8	+0.1	0	521.0	84	0	448.5	96	0
西表島	25.4	+0.4	+	739.5	106	0	432.2	99	0
与那国島	25.4	+0.2	0	481.5	63	-	423.4	104	+
沖縄地方		+0.4	+		100	0		97	0

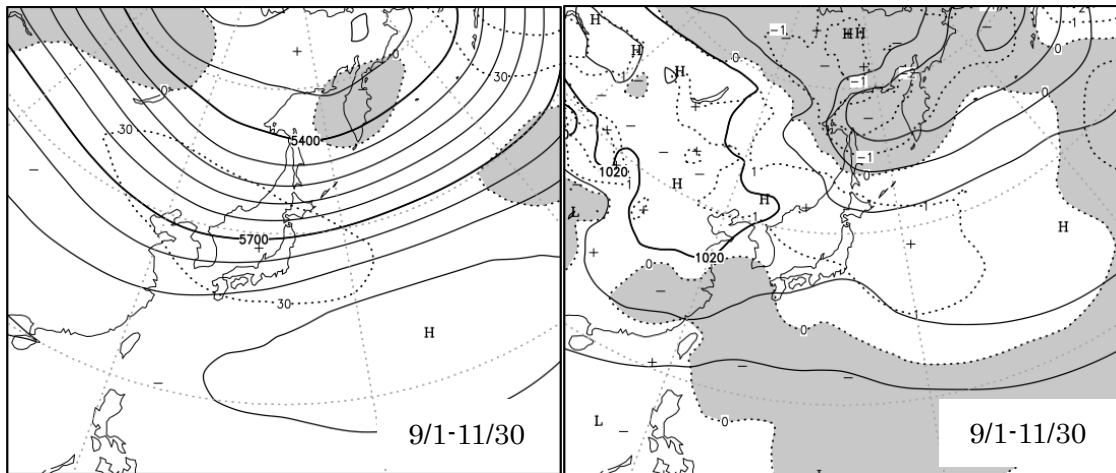
- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。
 ++：かなり高い(多い)、+：高い(多い)、0：平年並、
 -：低い(少ない)、--：かなり低い(少ない)
2. 「降水量」欄の—は無降水を示す。
3. 沖縄地方の平年差（比）とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差（比）の平均値を示す。
4. “)”付きの値は準完全値（欠測を含むが許容する資料数を満たす）を意味する。
5. “)”付きの値は資料不足値（欠測を含み許容する資料数を満たさない）を意味する。
6. “X”は欠測を意味する。
7. 表中のデータは気象官署（气象台、特別地域気象観測所）における値である。

秋の大気の流れ

2019年9月～11月

500hPa面の平均高度（左図）は、沖縄付近は平年より高く、暖かい空気に覆われやすかった。

平均海面気圧（右図）は、沖縄付近は平年より低かった。台風第13号、第17号、第18号、第20号、第27号が接近したことや、9月と11月を中心に前線などの影響を受けやすい時期があったことが寄与していると考えられる。



左図 日本付近の500hPa面の平均高度
等値線の間隔は実況（実線）が60m、
平年差（破線）が30mである。
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

右図 日本付近の平均海面気圧
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、
平年差（破線）が1hPaである。
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

沖縄地方の秋（9月～11月）の平均気温と降水量の経年変化

沖縄地方の2019年秋（2019年9月～11月）の平均気温の地域平均平年差は+0.40℃であった。1897年の統計開始以降の長期変化傾向（赤色の実線）は、100年当たり1.36℃の割合で上昇している（図1）。

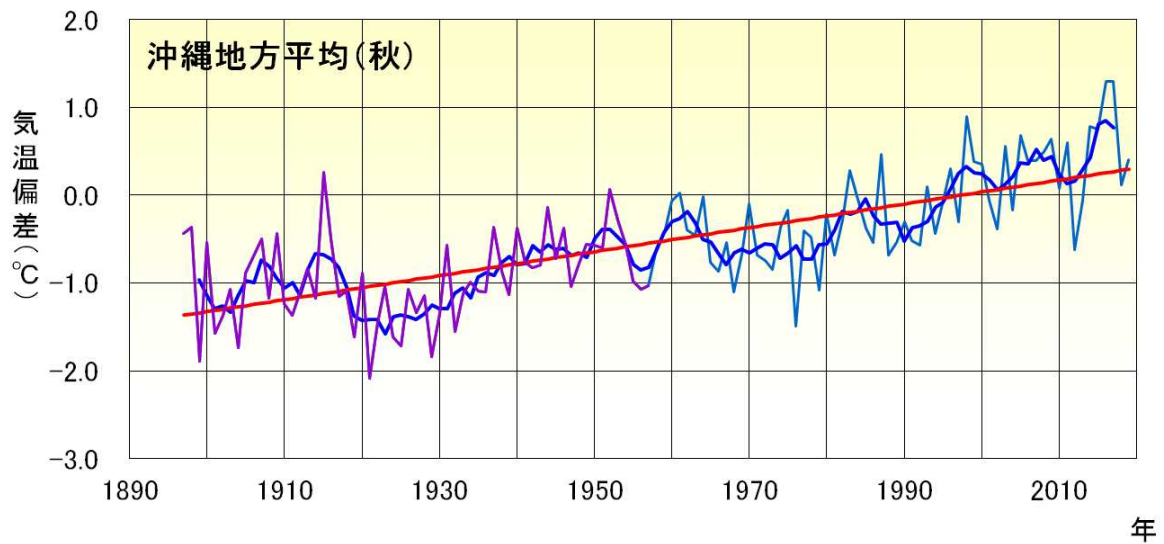


図1 沖縄地方の秋（9月～11月）の平均気温の地域平均平年差の経年変化
[1897～2019年の123年間]

横軸は西暦〔年〕、縦軸は沖縄地方の平均気温の地域平均平年差〔℃〕を示す。
水色の折れ線グラフは5地点のデータが揃っている期間、紫色の折れ線グラフは5地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の5年移動平均値、赤色の実線は各年の統計値の長期変化傾向。
那覇の1927年4月以前は、移転の影響を補正したデータを用いている。
1923年は那覇観測値欠測。

沖縄地方の2019年秋（2019年9月～11月）の降水量の地域平均平年差は-20.2mmであった。長期変化傾向は、平均気温とは異なり明確な特徴は見られない（図2）。

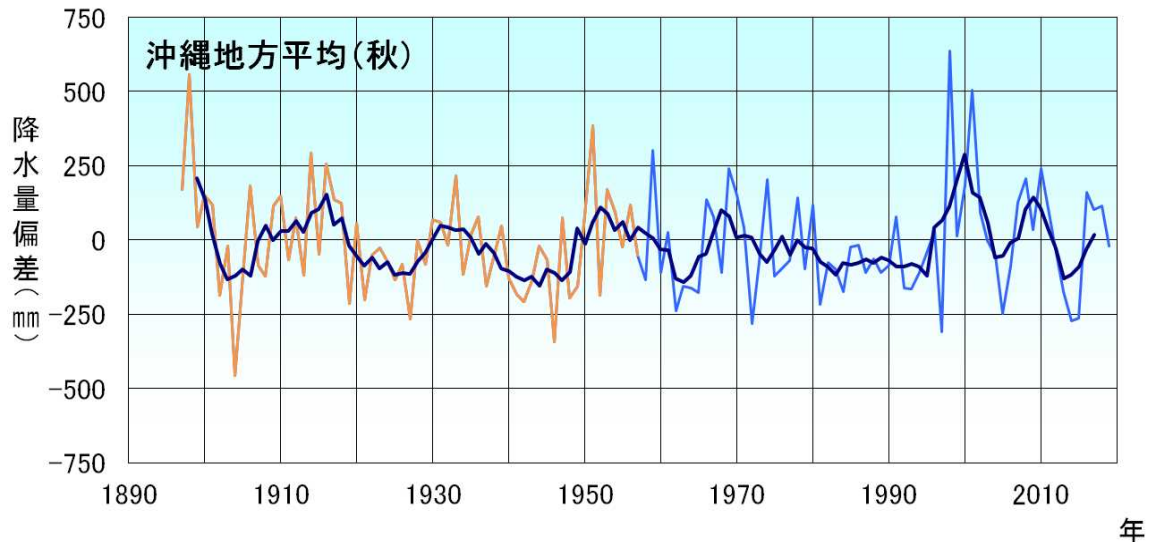


図2 沖縄地方の秋（9月～11月）の降水量の地域平均平年差の経年変化
[1897年～2019年の123年間]

横軸は西暦〔年〕、縦軸は沖縄地方の降水量の地域平均平年差〔mm〕を示す。
水色の折れ線グラフは5地点のデータが揃っている期間、橙色の折れ線グラフは5地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の5年移動平均値。
1923年は那覇観測値欠測。

【注】

- この資料においては、沖縄地方の平均気温と降水量の地域平均平年差は、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点より算出している。また、上記5地点のうち2地点以上で観測値が存在する期間について算出しているため、統計開始は1897年からとなる。沖縄地方の平均気温の地域平均平年差は、長期的なトレンドの評価のため、小数第2位まで求めている。